

各務原市総合計画 後期基本計画

「事業の達成指標」進捗状況 (令和3年度 市民満足度調査等結果)

令和4年3月

- 「各務原市総合計画」は、本市のまちづくりを進めていく上で最上位に位置付けられる計画であり、本市が目指す将来のまちの姿や、その実現のために取り組む施策を定めたまちづくりの指針となるものです。
- 「後期基本計画」（計画期間：令和２年度～令和６年度）における施策の推進状況を把握するため、９つの「基本目標」に位置付けられている施策に「事業の達成指標」を定めており、将来目標として令和６年度の目標値を設定しています。
- 今回の進捗管理は、「事業の達成指標」のうち、事業の実施によって市民の意識がどう変わったかという主観から成果を測る「主観的指標」の現状を示すもので、「令和３年度市民満足度調査」（令和３年１２月）の結果や、各担当課等で行った調査の結果を掲載しています。
なお、令和６年度（後期基本計画終了時）目標値は、いずれの指標も、「後期基本計画策定時の数値を上回る」こととしています。
- 「市民満足度調査」は、市民の意識や満足度を定期的に把握するもので、PDCAサイクルの「Check」の一環として位置づけられます。調査結果は、各指標の担当課にフィードバックし、結果の分析等を通して事業の改善等につなげています。

○ 「市民満足度調査」の調査概要

区分	対象者	調査期間	調査方法	回収状況	
				回収数	回収率
18歳以上 市民	18歳以上の市民から 無作為に抽出した 3,000人	令和３年 12月２日～12月17日	郵送による配布・郵送または Webフォームにて回答	1,140	38.00%
中高生	中学生：279人 高校生：180人	令和３年 12月２日～12月17日	学校を通じた直接配布・回答	456	99.30%

なお、18歳以上市民への配布については、各地区の人口の割合に配慮して無作為抽出を行っています。

- 「市民満足度調査」は総合計画の主観的指標に関する設問以外に、調査時の社会情勢等に関する設問も設けており、そのうち、ここでは、「新型コロナウイルス感染症による影響」及び「SDGs」に関する結果（P. 9～参照）を掲載しています。

※1 「市民満足度調査」以外の、各担当課等の調査による結果

※2 後期基本計画策定時と比較して±1%以内は「→」(変化なし)としています。

基本目標・施策	事業の達成指標	後期基本計画策定時	R3実績値 ※2	R6目標値	担当課
基本目標1 思いやりとふれあいのある協働のまち(市民協働)					
1 市民協働	市民のアイデアや意見が市政に反映されていると感じる市民の割合	20.9%	→ 21.2%	UP	まちづくり推進課
1 市民協働	まちづくりに関わりたいと思っている市民の割合	32.2%	↘ 30.6%	UP	まちづくり推進課
2 自治会・広報活動	1年以内に地域の行事(お祭り、清掃、レクリエーションなど)に参加した市民の割合	47.3%	↘ 32.8%	UP	まちづくり推進課
2 自治会・広報活動	市から発信される情報がわかりやすいと感じる市民の割合	51.7%	↑ 54.2%	UP	広報課
3 人権・平和	人権を尊重しあえていると感じる市民の割合	66.4%	→ 66.3%	UP	まちづくり推進課
基本目標2 心豊かで文化を育む人づくりのまち(教育・文化・スポーツ)					
1 学校教育	将来の夢や目標があると答える児童生徒の割合 ※1	72.5%	↘ 67.0%	UP	学校教育課
1 学校教育	授業を良く理解できていると感じる児童生徒の割合 ※1	86.6%	↘ 83.5%	UP	学校教育課
2 青少年教育	地域ぐるみで、青少年の健全育成が行われていると感じる市民の割合	40.6%	↑ 45.6%	UP	青少年教育課
2 青少年教育	地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと感じる市民の割合	10.9%	↘ 6.3%	UP	青少年教育課
3 学びの機会	生涯学習講座等の内容に満足した参加者の割合 ※1 (R2年度)	88.2%	→ 88.6%	UP	いきいき楽習課
3 学びの機会	身近に学びの機会があると感じる市民の割合	42.9%	→ 42.4%	UP	いきいき楽習課

※2 後期基本計画策定時と比較して±1%以内は
「→」(変化なし)としています。

※1 「市民満足度調査」以外の、各担当課等の調査による結果

基本目標・施策		事業の達成指標	後期基本計画 策定時	R3実績値 ※2	R6目標値	担当課
	4 文化芸術・歴史	芸術や文化に親しむ機会が充実していると感じる市民の割合	32.3%	↘ 28.7%	UP	いきいき楽習課
	5 スポーツ	身近にスポーツに親しむ機会や環境があると感じる市民の割合	49.4%	↘ 48.0%	UP	スポーツ課
	5 スポーツ	日常的に運動を行っている市民の割合	44.7%	→ 45.2%	UP	スポーツ課
基本目標3 豊かな自然と調和する共生のまち(環境)						
	1 環境保護・保全活動	日常生活において、環境問題を意識している市民の割合	72.0%	↑ 78.4%	UP	環境政策課
	2 循環型社会	ごみを確実に分別し、排出している市民の割合	92.4%	↑ 95.2%	UP	環境政策課
	3 生活環境	家庭でできるCO2削減に積極的に取り組んでいる市民の割合	67.2%	↑ 69.2%	UP	環境政策課
基本目標4 元気があふれる健やかなまち(保健・医療)						
	1 健康づくり	日頃から、健康維持のために何かに取り組んでいる市民の割合	63.9%	↘ 62.8%	UP	健康管理課
	2 保健・予防	定期的に健康診査を受けている人の割合	75.8%	→ 75.8%	UP	健康管理課
	3 地域医療	かかりつけ医がいる市民の割合	60.2%	↘ 57.6%	UP	健康管理課
基本目標5 支えあいと笑顔あふれる思いやりのまち(福祉・社会保障)						
	1 地域共生社会	困った時に、隣近所で助けてもらえる人がいると思っている市民の割合	71.9%	↘ 67.8%	UP	福祉総務課

※2 後期基本計画策定時と比較して±1%以内は
「→」(変化なし)としています。

※1 「市民満足度調査」以外の、各担当課等の調査による結果

基本目標・施策		事業の達成指標	後期基本計画 策定時	R3実績値 ※2	R6目標値	担当課
	1 地域共生社会	高齢者や障がい者に対して手助けを心がけている市民の割合	77.5%	→ 78.0%	UP	福祉総務課
	3 高齢者福祉	老後も安心して暮らせると思う市民の割合	30.8%	↑ 34.3%	UP	高齢福祉課
	3 高齢者福祉	高齢者にとって、知識や経験を活かせる場があると思う市民の割合	26.8%	↓ 24.8%	UP	高齢福祉課
	4 障がい児者福祉	公共的な施設が障がい者でも使いやすい施設となっていると思う市民の割合	29.8%	↑ 34.5%	UP	社会福祉課
	4 障がい児者福祉	障がい児者相談窓口の満足度 (R2年度) ※1	90.9%	↓ 85.7%	UP	社会福祉課
	5 子ども福祉	子育てしやすい環境が整っていると感じている市民の割合	42.8%	↑ 51.2%	UP	子ども家庭支援課 子育て応援課
	5 子ども福祉	子育てについて相談する人や場所があると思っている市民の割合	59.3%	↑ 70.7%	UP	子ども家庭支援課 子育て応援課
基本目標6 いつまでも住み続けたい安全・安心のまち(防災・防犯)						
	1 防災体制	災害用備蓄品を準備している世帯の割合	60.4%	↑ 66.8%	UP	防災対策課
	1 防災体制	災害時の一次避難所を知っている市民の割合	90.1%	↓ 78.2%	UP	防災対策課
	2 消防・救急	火災予防を心がけている市民の割合	86.5%	↑ 88.6%	UP	消防本部予防課
	3 防犯・交通安全	交通マナーが良いまちだと感じる市民の割合	41.2%	→ 41.4%	UP	まちづくり推進課
	3 防犯・交通安全	治安が良いまちだと感じる市民の割合	65.6%	→ 65.0%	UP	まちづくり推進課

※2 後期基本計画策定時と比較して±1%以内は
「→」(変化なし)としています。

※1 「市民満足度調査」以外の、各担当課等の調査による結果

基本目標・施策		事業の達成指標	後期基本計画 策定時	R3実績値 ※2	R6目標値	担当課
	4 市民相談	消費者トラブル時の相談場所を知っている市民の割合	31.0%	↘ 25.4%	UP	まちづくり推進課
基本構想7 便利で快適に暮らせるまち(基盤整備)						
	1 都市空間	自然と調和した美しいまちなみが整っていると感じる市民の割合	66.0%	↗ 73.4%	UP	都市計画課
	1 都市空間	歩道を安心して通ることができると感じる市民の割合	46.8%	→ 46.5%	UP	都市計画課
	2 交通体系	円滑に移動できる道路網が整備されていると感じる市民の割合	47.4%	↗ 54.4%	UP	道路課
	3 上下水道・河川	各務原の水道水を安心して飲むことができると感じる市民の割合	79.6%	↘ 77.5%	UP	水道総務課
	4 都市基盤の機能強化	身近な公園や道路などで再生が図られ、利用しやすくなったと感じる市民の割合	50.5%	↗ 54.4%	UP	河川公園課
	5 公共交通	ふれあいバス・ふれあいタクシーを利用しやすいと感じる市民の割合	13.9%	↗ 29.1%	UP	公共交通政策室
基本目標8 賑わいと創造性を感じる活力あるまち(産業)						
	1 工業	支援企業の満足度(R元年度) ※1	91.7%	↘ 84.6%	UP	産業政策室
	2 商業	創業塾参加者の満足度 ※1	100点	↘ 94点	UP	商工振興課
	2 商業	商店主等の満足度 (調査を行っていないため、実績値欄を空欄としています)	66.7%		UP	商工振興課
	2 商業	食料品などの買い物に不自由を感じない市民の割合	77.5%	↗ 81.5%	UP	商工振興課

※2 後期基本計画策定時と比較して±1%以内は
「→」(変化なし)としています。

※1 「市民満足度調査」以外の、各担当課等の調査による結果

基本目標・施策		事業の達成指標	後期基本計画 策定時	R3実績値 ※2	R6目標値	担当課
	3 観光・交流	活気がある賑やかなまちと思う市民の割合	40.4%	↗ 45.4%	UP	観光交流課
	4 農業	地元産の農産物を意識して購入する市民の割合	40.1%	→ 40.5%	UP	農政課
	5 雇用	求職活動の環境が整っていると感じている市民の割合	21.5%	↗ 25.5%	UP	商工振興課
	5 雇用	雇用対策懇談会参加企業の満足度 ※1	77.5%	↗ 100.0%	UP	商工振興課
基本目標9 持続可能な自立した地域経営のまち(行財政)						
	1 行政運営	満足度の高い行政運営が行われていると感じる市民の割合	30.2%	↗ 33.0%	UP	企画政策課
	2 財政運営	税金が有効に使われていると思う市民の割合	22.6%	→ 23.0%	UP	財政課
	4 シティプロモーション・ 移住定住	住み続けたいと思う市民の割合	73.9%	→ 73.3%	UP	広報課

主観的指標について まとめ・分析

	UP	変化なし	DOWN
基本目標 1 (市民協働)	1	2	2
基本目標 2 (教育・文化・スポーツ)	1	3	5
基本目標 3 (環境)	3	0	0
基本目標 4 (保健・医療)	0	1	2
基本目標 5 (福祉・社会保障)	4	1	3
基本目標 6 (防災・防犯)	2	2	2
基本目標 7 (基盤整備)	4	1	1
基本目標 8 (産業)	4	1	2
基本目標 9 (行財政)	1	2	0
合計	20	13	17

- 今回の市民満足度調査は、後期基本計画が始まって以降、また、新型コロナウイルス感染症という大きな社会経済情勢の変化の中で実施しました。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、人と接触する機会が減少したことや、外出する機会が減少したことから、例えば「1年以内に地域の行事(お祭り、清掃、レクリエーションなど)に参加した市民の割合」や、「地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと感じる市民の割合」、「芸術や文化に親しむ機会が充実していると感じる市民の割合」、「身近にスポーツに親しむ機会や環境があると感じる市民の割合」、「日頃から、健康維持のために何かに取り組んでいる市民の割合」等が減少するなど、後期基本計画で掲げる「つながりづくり」の減退が数字となって表れています。
- その一方で、着実な事業の推進により、福祉、基盤整備、産業においては、後期基本計画策定時と比べ向上している指標も多くみられることや、脱炭素など昨今の環境問題に対する関心の高まりを背景として、環境に関する指標はすべて向上しているなど、コロナ禍においても一定の成果を上げていると考えられます。
- 【 特に向上した指標 】
- ・ 基本目標 5 「子育てについて相談する人や場所があると思っている市民の割合」 59.3% ⇒ 70.7% (+ 11.4%)
 - ・ 基本目標 7 「ふれあいバス・ふれあいタクシーを利用しやすいと感じる市民の割合」 13.9% ⇒ 29.1% (+ 15.2%)
 - ・ 基本目標 8 「雇用対策懇談会参加企業の満足度」※担当課による個別調査の結果 77.5% ⇒ 100% (+ 22.5%)

新型コロナウイルス感染症による影響 調査結果

新型コロナウイルス感染症の情報を、どこで入手していますか。（1人につき複数回答あり）

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は100%を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
各務原市ウェブサイト	235	20.6	45	9.9
各務原市広報紙	125	11.0	11	2.4
各務原市のSNS(LINEやツイッターなど)	125	11.0	35	7.7
各務原市以外のウェブサイト	200	17.5	38	8.3
各務原市以外のSNS	167	14.6	97	21.3
テレビ	825	72.4	358	78.5
ラジオ	58	5.1	15	3.3
新聞	380	33.3	76	16.7
その他	64	5.6	26	5.7
無回答・不明	32	2.8	23	5.0

○18歳以上市民をみると、「テレビ」が72.4%で最も高くなっています。次いで「新聞」が33.3%、「各務原市ウェブサイト」が20.6%となっています。

○中高生は、「テレビ」が78.5%で最も高くなっています。次いで「各務原市以外のSNS」が21.3%、「新聞」が16.7%となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、働く場所や勉強する場所に変化がありましたか。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
変化があった	519	45.5	301	66.0
変化はない	552	48.4	134	29.4
無回答・不明	69	6.1	21	4.6

○18歳以上市民をみると、「変化があった」が**45.5%**、「変化はない」が**48.4%**となっています。
○中高生をみると、「変化があった」が**66.0%**、「変化はない」が**29.4%**となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、働く時間や勉強する時間に変化がありましたか

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
増えた	124	10.9	92	20.2
変化はない	742	65.1	254	55.7
減った	187	16.4	85	18.6
無回答・不明	87	7.6	25	5.5

○18歳以上市民をみると、「増えた」が**10.9%**、「減った」が**16.4%**となっています。
○中高生をみると、「増えた」が**20.2%**、「減った」が**18.6%**となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、パソコン、スマートフォン、タブレットを使用する時間に変化がありましたか

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
増えた	444	38.9	301	66.0
変化はない	609	53.4	131	28.7
減った	8	0.7	4	0.9
無回答・不明	79	6.9	20	4.4

○18歳以上市民をみると、「増えた」が**38.9%**、「減った」が**0.7%**となっています。
 ○中高生をみると、「増えた」が**66.0%**、「減った」が**0.9%**となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、家族との関係や気持ちに変化がありましたか(1人につき複数回答あり)

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は100%を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
コミュニケーションが増えた	190	16.7	96	21.1
家族の絆が深まった	128	11.2	27	5.9
信頼できる家族を持ちたい気持ちが強まった	68	6.0	12	2.6
ストレスが増えた	334	29.3	109	23.9
その他	23	2.0	6	1.3
変化はない	516	45.3	236	51.8
無回答・不明	41	3.6	22	4.8

○18歳以上市民をみると、「変化はない」が45.3%で最も高くなっています。

次いで「ストレスが増えた」が29.3%、「コミュニケーションが増えた」が16.7%となっています。

○中高生は、「変化はない」が51.8%で最も高くなっています。次いで「ストレスが増えた」が23.9%、

「コミュニケーションが増えた」が21.1%となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、現在困っていることや心配なことはありますか(1人につき複数回答あり)

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は100%を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
収入の減少・失業	192	16.8	59	12.9
支出の増加	190	16.7	37	8.1
働き方の変化	116	10.2	36	7.9
健康状態の悪化	91	8.0	58	12.7
学習機会の減少・学力の低下	83	7.3	97	21.3
地域活動の停滞	112	9.8	33	7.2
友人や親族との交流機会の減少	507	44.5	165	36.2
文化芸術にふれる機会の減少	129	11.3	34	7.5
スポーツを楽しむ機会の減少	188	16.5	108	23.7
外出機会の減少	575	50.4	147	32.2
その他	40	3.5	32	7.0
特にない	198	17.4	109	23.9
無回答・不明	39	3.4	27	5.9

○18歳以上市民をみると、「外出機会の減少」が50.4%で最も高くなっています。次いで「友人や親族との交流機会の減少」が44.5%、「収入の減少・失業」が16.8%となっています。

○中高生をみると、「友人や親族との交流機会の減少」が36.2%で最も高くなっています。次いで「外出機会の減少」が32.2%、「スポーツを楽しむ機会の減少」が23.7%となっています。

各務原市が行った新型コロナウイルス感染症への対策は、効果があるものだったと思いますか

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
効果があった	173	15.2	113	24.8
ある程度効果があった	501	43.9	135	29.6
あまり効果がなかった	73	6.4	19	4.2
効果がなかった	24	2.1	14	3.1
わからない	339	29.7	158	34.6
無回答・不明	30	2.6	17	3.7

○18歳以上市民をみると、『効果があった』（「効果があった」「ある程度効果があった」の合算）が59.1%で、
『効果がなかった』（「あまり効果がなかった」「効果がなかった」の合算）が8.5%となっています。
○中高生をみると、『効果があった』が54.4%、『効果がなかった』が7.3%となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今後の社会や市民生活を見通したときに、
各務原市が特に力を入れていくべきことは何だと考えますか(1人につき複数回答あり)

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は100%を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
コミュニティ活動への支援(自治会等)	153	13.4	74	16.2
学校教育の充実	373	32.7	208	45.6
文化・芸術・スポーツ活動の推進	136	11.9	116	25.4
環境保護・保全活動の推進	135	11.8	59	12.9
健康づくりへの支援	292	25.6	99	21.7
社会保障の充実	410	36.0	69	15.1
子ども福祉の推進	308	27.0	82	18.0
高齢者福祉の推進	278	24.4	57	12.5
障がい者福祉の推進	167	14.6	70	15.4
公共交通の充実	187	16.4	82	18.0
工業・商業の活性化	170	14.9	60	13.2
観光・交流の充実	121	10.6	88	19.3
雇用の促進	285	25.0	58	12.7
効率的・効果的な行政運営	231	20.3	53	11.6
その他	35	3.1	13	2.9
無回答・不明	66	5.8	63	13.8

○18歳以上市民をみると、「社会保障の充実」が36.0%で最も高くなっています。次いで「学校教育の充実」が32.7%、
「子ども福祉の推進」が27.0%となっています。

○中高生をみると、「学校教育の充実」が45.6%と最も高くなっています。次いで、「文化・芸術・スポーツ活動の推進」が25.4%、
「健康づくりへの支援」が21.7%となっています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市が行う様々な事業やイベントが中止になりましたが、

あなたにとってどのような影響がありましたか(1人につき複数回答あり)

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は100%を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
外出機会が減った	545	47.8	210	46.1
友人、同僚等との交流の場が減った	405	35.5	157	34.4
サークル等の活動の場が減った	139	12.2	42	9.2
人付き合い等によるストレスが減った	143	12.5	38	8.3
心身の健康面が悪化した	46	4.0	30	6.6
その他	21	1.8	14	3.1
特にない	357	31.3	111	24.3
無回答・不明	35	3.1	59	12.9

○18歳以上市民をみると、「外出機会が減った」が**47.8%**と最も高くなっています。次いで、「友人、同僚等との交流の場が減った」が**35.5%**となっています。また、「特にない」は**31.3%**となっています。

○中高生をみると、「外出機会が減った」が**46.1%**と最も高くなっています。次いで、「友人、同僚等との交流の場が減った」が**34.4%**となっています。また、「特にない」は**24.3%**となっています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を踏まえて、市が行う事業やイベントの開催について、
あなたの考えをお聞かせください

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
感染症予防対策を十分に行い、工夫しながら活動や行事を開催してほしい	551	48.3	228	50.0
ワクチンや治療薬が日常的に入手できるようになるまでは、自粛を継続してほしい	328	28.8	66	14.5
ワクチンや治療薬が日常的に入手できるようになった後も、自粛を継続してほしい	102	8.9	28	6.1
その他	14	1.2	4	0.9
特にない	102	8.9	103	22.6
無回答・不明	43	3.8	27	5.9

○18歳以上市民をみると、『開催してほしい』（「感染症予防対策を十分に行い、工夫しながら活動や行事を開催してほしい」）が48.3%で、『自粛を継続してほしい』（「ワクチンや治療薬が日常的に入手できるようになるまでは、自粛を継続してほしい」「ワクチンや治療薬が日常的に入手できるようになった後も、自粛を継続してほしい」の合算）が37.7%となっています。

○中高生をみると、『開催してほしい』が50.0%、『自粛を継続してほしい』が20.6%となっています。

SDGs 調査結果

SDGsという言葉を知っていますか

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
はい	634	55.6	310	68.0
言葉は聞いたことがある	241	21.1	72	15.8
いいえ	235	20.6	52	11.4
無回答・不明	30	2.6	22	4.8

○18歳以上市民をみると、「はい」が55.6%、「いいえ」が20.6%となっています。

○中高生をみると、「はい」が68.0%、「いいえ」が11.4%となっています。

SDGsのロゴを知っていますか

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
はい	428	37.5	226	49.6
見たことはある	297	26.1	106	23.2
いいえ	384	33.7	108	23.7
無回答・不明	31	2.7	16	3.5

○18歳以上市民をみると、「はい」が37.5%、「いいえ」が33.7%となっています。

○中高生をみると、「はい」が49.6%、「いいえ」が23.7%となっています。

S D G s について理解していますか

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
十分に理解している	99	8.7	86	18.9
全てではないが目標など多少は理解している	384	33.7	170	37.3
なんとなく理解している	317	27.8	93	20.4
わからない	308	27.0	90	19.7
無回答・不明	32	2.8	17	3.7

○18歳以上市民をみると、『理解している』（「十分に理解している」「全てではないが目標など多少は理解している」「なんとなく理解している」の合算）が70.2%で、「わからない」が27.0%となっています。

○中高生をみると、『理解している』が76.6%、「わからない」が19.7%となっています。

SDGs 中にある 17 の目標の中で、あなたは何に興味がありますか(1 人につき複数回答あり)

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は 100 %を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
貧困をなくそう	412	36.1	180	39.5
飢餓をゼロに	284	24.9	129	28.3
すべての人に健康と福祉を	450	39.5	121	26.5
質の高い教育をみんなに	277	24.3	114	25.0
ジェンダー平等を実現しよう	227	19.9	153	33.6
安全な水とトイレを世界中に	271	23.8	114	25.0
エネルギーをみんなに そしてクリーンに	253	22.2	89	19.5
働きがいも経済成長も	207	18.2	65	14.3
産業と技術革新の基盤をつくろう	115	10.1	58	12.7
人や国の不平等をなくそう	300	26.3	158	34.6
住み続けられるまちづくりを	387	33.9	115	25.2
つくる責任 つかう責任	200	17.5	57	12.5
気候変動に具体的な対策を	311	27.3	80	17.5
海の豊かさを守ろう	251	22.0	130	28.5
陸の豊かさを守ろう	147	12.9	86	18.9
平和と公正をすべての人に	299	26.2	162	35.5
パートナーシップで目標を達成しよう	46	4.0	48	10.5
無回答・不明	92	8.1	35	7.7

○18歳以上市民をみると、「すべての人に健康と福祉を」が39.5%と最も高くなっています。次いで、「貧困をなくそう」が36.1%、
「住み続けられるまちづくりを」が33.9%となっています。

○中高生をみると、「貧困をなくそう」が39.5%と最も高くなっています。次いで「平和と公正をすべての人に」が35.5%、
「人や国の不平等をなくそう」が34.6%となっています。

SDGsを意識して、日頃何かの活動に取り組んでいますか(1人につき複数回答あり)

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は100%を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
個人として取り組んでいる	148	13.0	64	14.0
所属先(企業、学校、団体など)で取り組んでいる	181	15.9	63	13.8
取り組んでいないが、今後は取り組みたいと思っている	508	44.6	218	47.8
取り組んでいないし、今後も取り組む予定はない	225	19.7	97	21.3
無回答・不明	110	9.6	25	5.5

○18歳以上市民をみると、「個人として取り組んでいる」が13.0%、「所属先(企業、学校、団体など)で取り組んでいる」が15.9%、「取り組んでいないが、今後は取り組みたいと思っている」が44.6%となっています。

○中高生をみると、「個人として取り組んでいる」が14.0%、「所属先(企業、学校、団体など)で取り組んでいる」が13.8%、「取り組んでいないが、今後は取り組みたいと思っている」が47.8%となっています。

取り組む予定はないと答えた理由は何ですか(1人につき複数回答あり)

※回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の割合は100%を超えます。

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
SDGsに興味がないから	34	15.2	37	38.5
何をしたいかわからないから	142	63.7	58	60.4
取り組むためのノウハウがないから	46	20.6	12	12.5
取り組むための資金的な余裕がないから	37	16.6	5	5.2
一緒に取り組む仲間がないから	16	7.2	5	5.2
その他	17	7.6	8	8.3
無回答・不明	2	0.9	4	4.2

○18歳以上市民をみると、「何をしたいかわからないから」が63.7%と最も高くなっています。

次いで、「取り組むためのノウハウがないから」が20.6%、「取り組むための資金的な余裕がないから」が16.6%となっています。

○中高生をみると、「何をしたいかわからないから」が60.4%と最も高くなっています。次いで、「SDGsに興味がないから」が38.5%、「取り組むためのノウハウがないから」が12.5%となっています。

市が行うＳＤＧｓ達成に向けた施策について、特に必要だと思うものは何ですか

	18歳以上市民		中高生	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
ＳＤＧｓに関する情報の発信	483	42.4	183	40.1
セミナーやフォーラムといったＳＤＧｓを学ぶ場の提供	98	8.6	43	9.4
ＳＤＧｓに関する活動の補助金等、資金面での支援	120	10.5	52	11.4
ＳＤＧｓに取り組もうとする企業などに対する専門的な人材の紹介	71	6.2	17	3.7
その他	19	1.7	3	0.7
特になし	167	14.6	74	16.2
無回答・不明	182	16.0	84	18.4

○18歳以上市民をみると、「ＳＤＧｓに関する情報の発信」が**42.4%**で、次いで「ＳＤＧｓに関する活動の補助金等、資金面での支援」が**10.5%**となっています。

○中高生をみると、「ＳＤＧｓに関する情報の発信」が**40.1%**で、次いで「ＳＤＧｓに関する活動の補助金等、資金面での支援」が**11.4%**となっています。

目指すSDGsのゴール

	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国が豊かになろう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくばない、つかう、またつくる	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
市民のアイデアや意見が市政に反映されていると感じる市民の割合																	●
まちづくりに関わりたいと思っている市民の割合																	●
1年以内に地域の行事(お祭り、清掃、レクリエーションなど)に参加した市民の割合																	●
市から発信される情報がわかりやすいと感じる市民の割合										●							
人権を尊重しあえていると感じる市民の割合					●					●						●	
将来の夢や目標があると答える児童生徒の割合				●						●							
授業を良く理解できていると感じる児童生徒の割合				●						●							
地域ぐるみで、青少年の健全育成が行われていると感じる市民の割合				●							●						
地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと感じる市民の割合				●							●						
生涯学習講座等の内容に満足した参加者の割合				●													
身近に学びの機会があると感じる市民の割合				●													
芸術や文化に親しむ機会が充実していると感じる市民の割合				●													

目指すSDGsのゴール

	1 貧困をなくそう	2 健康を 増進し、 繁栄を 図ろう	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギー をみんなに そして クリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と 技術革新の 変革を つなぐ	10 人や国 の格差を なくそう	11 住み続け たいまち を築こう	12 つくる 責任 つかう責任	13 気候変動に 適応する	14 海の豊かさ を守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と 公正な 社会を つくる	17 パートナーシップ で目標を 実現しよう
身近にスポーツに親しむ機会や環境 があると感じる市民の割合			●	●													
日常的に運動を行っている市民の割 合			●	●													
日常生活において、環境問題を意識 している市民の割合											●	●	●	●	●		
ごみを確実に分別し、排出している 市民の割合											●	●	●				
家庭でできるCO2削減に積極的に 取り組んでいる市民の割合							●				●		●				
日頃から、健康維持のために何かに 取り組んでいる市民の割合			●														
定期的に健康診査を受けている人の 割合			●														
かかりつけ医がいる市民の割合			●														
困った時に、隣近所で助けてもらえる 人があると思っている市民の割合			●								●						
高齢者や障がい者に対して手助けを 心がけている市民の割合			●								●						
老後も安心して暮らせると思う市民 の割合	●		●								●						
高齢者にとって、知識や経験を活か せる場があると思う市民の割合			●					●			●						

目指すSDGsのゴール

	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 力をもつ未来を	10 人や国が生き残り 安全な社会を	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさ を守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
公共的な施設が障がい者でも使いやすい施設となっていると思う市民の割合			●							●	●						
障がい児者相談窓口の満足度			●														
子育てしやすい環境が整っていると 感じている市民の割合	●		●								●						
子育てについて相談する人や場所が あると思っている市民の割合			●								●						
災害用備蓄品を準備している世帯の 割合											●						
災害時の一次避難所を知っている市 民の割合											●						
火災予防を心がけている市民の割合											●						
交通マナーが良いまちだと感じる市 民の割合											●						
治安が良いまちだと感じる市民の割 合											●						
消費者トラブル時の相談場所を知っ ている市民の割合											●						
自然と調和した美しいまちなみが 整っていると感じる市民の割合											●				●		
歩道を安心して通ることができると思 う市民の割合											●						

目指すSDGsのゴール

	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
円滑に移動できる道路網が整備されていると感じる市民の割合											●						
各務原の水道水を安心して飲むことができると感じる市民の割合						●											
身近な公園や道路などで再生が図られ、利用しやすくなったと感じる市民の割合											●				●		
ふれあいバス・ふれあいタクシーを利用しやすいと感じる市民の割合											●						
支援企業の満足度									●								
創業塾参加者の満足度									●								
商店主等の満足度									●								
食料品などの買い物に不自由を感じない市民の割合											●						
活気がある賑やかなまちと思う市民の割合											●						
地元産の農産物を意識して購入する市民の割合											●						
求職活動の環境が整っていると感じている市民の割合									●		●						
雇用対策懇談会参加企業の満足度									●		●						

目指すSDGsのゴール

	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けたいまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
満足度の高い行政運営が行われていると感じる市民の割合											●						
税金が有効に使われていると思う市民の割合											●						
住み続けたいと思う市民の割合											●						